



「創立100周年記念誌」より (左上)住宅 (右上)松井渙齋先生 (下)松声堂校舎



初代校長 松井渙齋先生(本校所蔵)  
昭和9年100周年記念



松声堂授業風景(本校所蔵) 昭和60年150周年

白根東小学校は、日本一長い歴史と伝統を持つ公立小学校です。

### 《 松声堂 》

天保6(1835)年5月	西野村長百姓幸蔵と佐次兵衛、西花輪村長百姓清右衛門が、手習所の創設を市川代官所(江戸幕府)に出願する。
天保7(1836)年7月27日	代官所の認可が下り、宝珠院を仮校舎として「西野手習所」が発足する。江戸の儒学者・松井渙齋先生を迎える。 当時、個人経営の寺子屋や私塾は各地にあったが、本校は代官所の認可を受けた公立の学校(郷学・郷校)である。本校の他に、石和に由学館、都留に興譲館などができた。由学館・興譲館は代官所直営の学校であったために、江戸幕府が消滅するとともに閉鎖された。本校は代官所の認可を受けた地元住民が運営する公立学校であったために、明治の時代となった後も存続することができた。学生(門人)は、南アルプス市内全域に加え甲斐市・甲府市・韮崎市・北社市・西八代・峡南地域、さらには長野県などからも来ていた。中には塾中といって先生と起居飲食を共にして、朝夕夜間と指導を受ける者もいた。また村人のためにも年数回講義が行われた。「西野手習所(松声堂)」・「西野学校(郷学校)」は、明治5年の学制頒布の際、そのまま「西野小学校」に受け継がれたが、市内外から多くの学生が来ていたことを考えると、「在家塚小学校」をはじめ近隣の全ての小学校に受け継がれたといえる。
天保10(1839)年4月	学舎完成する。(JAこま野西野支所南東側) 「西野手習所(松聲堂しょうせいどう)」と称する。
嘉永元(1848)年7月	松井渙齋先生江戸に帰る。(在任13年)
嘉永元年8月	宮浦東谷先生を迎える。(武蔵国早稲田村・埼玉県出身)
明治4(1871)年3月	宮浦東谷先生病没する。(在任24年) 敷地内に葬る。後に宝珠院に墓を移す。
明治4年8月	「西野学校(郷学校)」と改称する。学制を前に、明治政府により、本校を含め県内に6つの学校がつくられる。
明治5(1872)年8月	明治政府により学制が頒布される。



### 《 西野小学校 》

明治6(1873)年10月	「西野小学校」と改称する。
明治25年7月	西野・在家塚・今諏訪・豊・飯野5ヶ村組合「西野高等小学校」開校式を行う。
明治41年7月	校訓「誠・愛・勇」と校歌を制定する。
明治45年2月	校旗樹立式を行う。
大正14年12月	松声堂碑を建立する。
昭和10年11月	創立100周年記念式典を挙げる。松井渙齋先生肖像画を親族より借り受け模写肖像画を作成する。100周年記念誌を発刊する。提灯行列を行う。
昭和22年4月	新学制実施。
昭和34年9月	野呂川上水道が学校に通水する。
昭和40年11月	創立130周年記念式典を挙げる。



### 《 在家塚小学校 》

明治6年3月	薬王寺に「在家塚尋常小学校」を開校する。
明治20年3月	在家塚小学校を廃止し、3ヶ村組合立「西野小学校在家塚分校」となる。
明治24年9月	分校校舎を新築する。
明治25年4月	「在家塚分校」を廃止し「在家塚尋常小学校」とする。
昭和12年2月	校旗樹立式を行う。
昭和22年4月	新学制実施。
昭和29年2月	PTAらの寄付により図書館落成する。
昭和29年4月	白根町制施行により「在家塚小学校」と改称する。
昭和36年2月	学校給食を実施する。

## 《 白根東小学校 》

昭和44年4月	「西野小学校」「在家塚小学校」の統合小学校の推進について、議会・教育委員会合同会議を開く。
昭和44年9月	<b>「西野小学校」「在家塚小学校」を統合し、「白根町立白根東小学校」として受け継ぐ。</b> ここから1年間は分かれて授業を行う。
昭和44年11月	校舎建設始まる。
昭和45年8月	校舎落成式を行う。
昭和45年9月1日	実質統合し2学期始業式を行う。
昭和46年3月	校章・校歌制定式を行う。
昭和48年2月	屋内体育館落成式を行う。
昭和48年11月	校舎と体育館の渡り廊下が完成する。
昭和51年7月	プール完成竣工式を行う。
昭和52年12月	夜間照明設置点灯式を行う。
昭和52年12月	校旗樹立式を行う。
昭和54年3月	学校位置標識石を設置する。(北緯35度38分, 東経138度29分, 標高319m)
昭和55年4月	本年より3年間, 文部省「体力づくり推進校」指定を受ける。
昭和55年4月	「三本の木(やる気・元気・根気)」の記念石碑を設置する。
昭和58年11月	全国学校体育研究会より全国表彰受賞する。
昭和59年2月	全国表彰受賞記念碑除幕式を行う。(この記念碑は, 昭和58年12月に病のため亡くなった6年生芦沢裕幸さんの御両親の寄付により建てられる。)
昭和60年11月	<b>白根東小(松聲堂)創立150周年記念式典を挙げる。150周年記念誌を発刊する。自民党幹事長・副総理大臣などを歴任した金丸信先生筆「根性」の記念碑を建立する。山梨大学須藤謙先生「松声堂授業風景」の絵画を作成する。</b>
昭和63年1月	白根東小学校教育振興会を設立する。
平成7年6月	白根町小学校ホッケー交流大会男子の部優勝する。
平成9年9月	NHK全国合唱コンクール山梨大会で金賞, 関東甲信越大会で銀賞を受賞する。
平成10年11月	白根町ホッケー大会小学生男子の部・女子の部優勝する。
平成11年6月	白根町小学校ホッケー交流大会女子の部優勝する。
平成12年1月	校舎耐震補強工事完了する。
平成12年4月	「特殊教育課程研究推進校」に指定される。(H12~13)
平成13年11月	「特殊教育課程研究推進校」として授業公開を行う。
平成15年4月	白根町・櫛形町・若草町・甲西町・八田村・芦安村の合併により, 「南アルプス市立白根東小学校」となる。
平成16年4月	文部科学省より「児童生徒の心に響く道徳教育推進事業」の研究指定を受ける。(H16~17)
平成17年11月	「児童生徒の心に響く道徳教育推進事業」の授業公開を行う。
平成18年4月	山梨県福祉協議会指定「ボランティア活動普及協力校」となる。(H18~20)
平成19年4月	「体力向上の基礎を培うための幼児期における実践活動の在り方に関する調査研究協力校」となる。(H19~21)
平成20年4月	「学校評価の充実・改善のための実践研究推進校」に指定される。
平成21年4月	市教委より「地域ふれあい道徳教育推進事業指定校」に指定される。(H21~現在)
平成22年4月	市教委より「いじめ・不登校未然防止推進事業推進校」に指定される。(H22~現在)
平成23年2月	体育館・プール竣工式を行う。
平成23年4月	市教委より「学びの質を高める授業づくり推進事業指定校」に指定される。
平成24年4月	市教委より「山梨県学校保健研究指定校」に指定される。
平成26年4月	市教委より「小笠原流礼法を活かした心の教育推進事業指定校」に指定される。(H26~現在)
平成27年4月	文部科学省より「英語教育強化地域拠点事業指定校」に指定される。(H27~29)
平成27年6月	<b>創立180周年記念講演会「白根東小(松声堂)180年の歴史」を開催する。</b>
平成27年12月	<b>創立180周年記念航空写真撮影を行う。</b>
平成28年1月	「英語教育強化地域拠点事業」の授業公開を行う。
平成28年5月	学校長だより「白根東小愛」において, 本校の校章の由来について特集する。学校要覧に付け加える。
平成28年6月	学校だより「白根東小愛」において, 本校初代校長松井渙斎先生・2代校長宮浦東谷先生について特集する。
平成28年8月	普通教室へのエアコン設置工事を行う。
平成28年10月	学校長だより「白根東小愛」において, 昭和58年保健体育全国表彰の碑(同年他界した6年生芦沢裕幸さんが, 全校児童の健康を祈り, 見守り続けてくれていること)について特集する。
平成28年12月	平成10年より18年間続く「学校教育目標」を変更し, 「校訓: やる気・根気・元気・勇気・思いやり」を制定する。
平成29年1月	「英語教育強化地域拠点事業」の授業公開を行う。
平成29年3月17日	<b>南アルプス市立白根東小学校平成28年度第181回卒業証書授与式を挙げる。</b>
平成29年4月7日	<b>南アルプス市立白根東小学校平成29年度第182回入学式を挙げる。</b>
平成29年5月	学校長だより「白根東小愛」において, 本校が(おそらく)「 <b>日本一歴史と伝統のある公立小学校</b> 」であることを特集する。
平成29年6月	「 <b>白根東小子ども見守り隊</b> 」を設立する。(教育振興会費によりタスキを1200本作る)。会員1000人。
平成29年8月	非構造部材耐震補強工事および教室窓からの転落防止工事を行う。

平成29年8月	放課後児童クラブの建て替え工事を行う。(～30年3月)
平成29年9月	運動会において、昭和59年より続く「大運動会の歌」の作詞者(当時6年生の小野秀樹氏)をお招きしインタビューする。
平成29年10月	<b>「白根東小学校200周年記念」に向けた特別会計を設立する。</b>
平成29年10月	「英語教育強化地域拠点事業」の授業公開(県英語フォーラム)を行う。

